

接続詞 because	I do not eat sushi because I do not like raw fish. (Because I do not like raw fish, I do not eat sushi.) (私は生の魚が好きではないので、スシは食べません。)
----------------	---

「なぜなら…だから～」⇒【because …, ～ もしくは、～ because …】
becauseは「…だから」という意味を表す接続詞として使う。
Because A, B. または B because A. のように使う。(A, Bはともに文が入る。)
文頭にbecauseをつける場合は、その文がどこまで分かるように、(コンマ)で区切る。

"Curry and rice" is one blend of different food cultures.

「カレーライス」は異なる食文化の1つの混合物です。

blend of…は「…の混合物(混ぜたもの)」という意味。

Here are some others.

ここにいくつか他のものがあります。

othersは代名詞のone blend～に対して、some blends～を1語で表している。

For many years, sushi wasn't popular in the U.S. because people there didn't usually eat raw fish.

何年もの間、アメリカの人々は生の魚を普通はたべなかったため、すしは人気がありませんでした。

forは期間を表す前置詞「～の間」という意味。thereは「そこで、その」の意味でここでは、in the U.S.

So some Japanese chefs used avocado.

だから何人かの日本人のシェフたちはアボカドを使いました。

soは「だから～」という意味の接続詞。

Also, they wrapped the rice on the outside because many people didn't like seaweed.

そのうえ、多くの人々が海藻が好きではなかったため、外側にご飯を巻きました。

alsoは接続詞で、「そのうえ、さらに」という意味で、よくalsoの後ろに、(コンマ)を伴って用いる。

① 「カレーライス」は異なる食文化の1つの混合物です。

② ここにいくつか他のものがあります。

③ 何年もの間、アメリカの人々は生の魚を普通はたべなかったため、すしは人気がありませんでした。

④ だから何人かの日本人のシェフたちはアボカドを使いました。

⑤ そのうえ、多くの人々が海藻が好きではなかったため、外側にご飯を巻きました。